

G X 戦略地域制度の有望地域選定について

本日、経済産業省から、G X 戦略地域制度の有望地域（一次審査結果）に関する発表があり、本市*が和歌山県、和歌山市と共同申請した計画が選定されました。

※本市候補エリア：ENEOS 和歌山製造所

GX 戦略地域制度とは、産業資源であるコンビナート跡地等や地域に偏在する脱炭素電源等を核に、「新たな産業クラスター」の創出を目指し、選定地域に対し国が重点的な支援等を行うものです。

※選定プロセスは、有望地域の選定、GX 戦略地域の決定の2段階

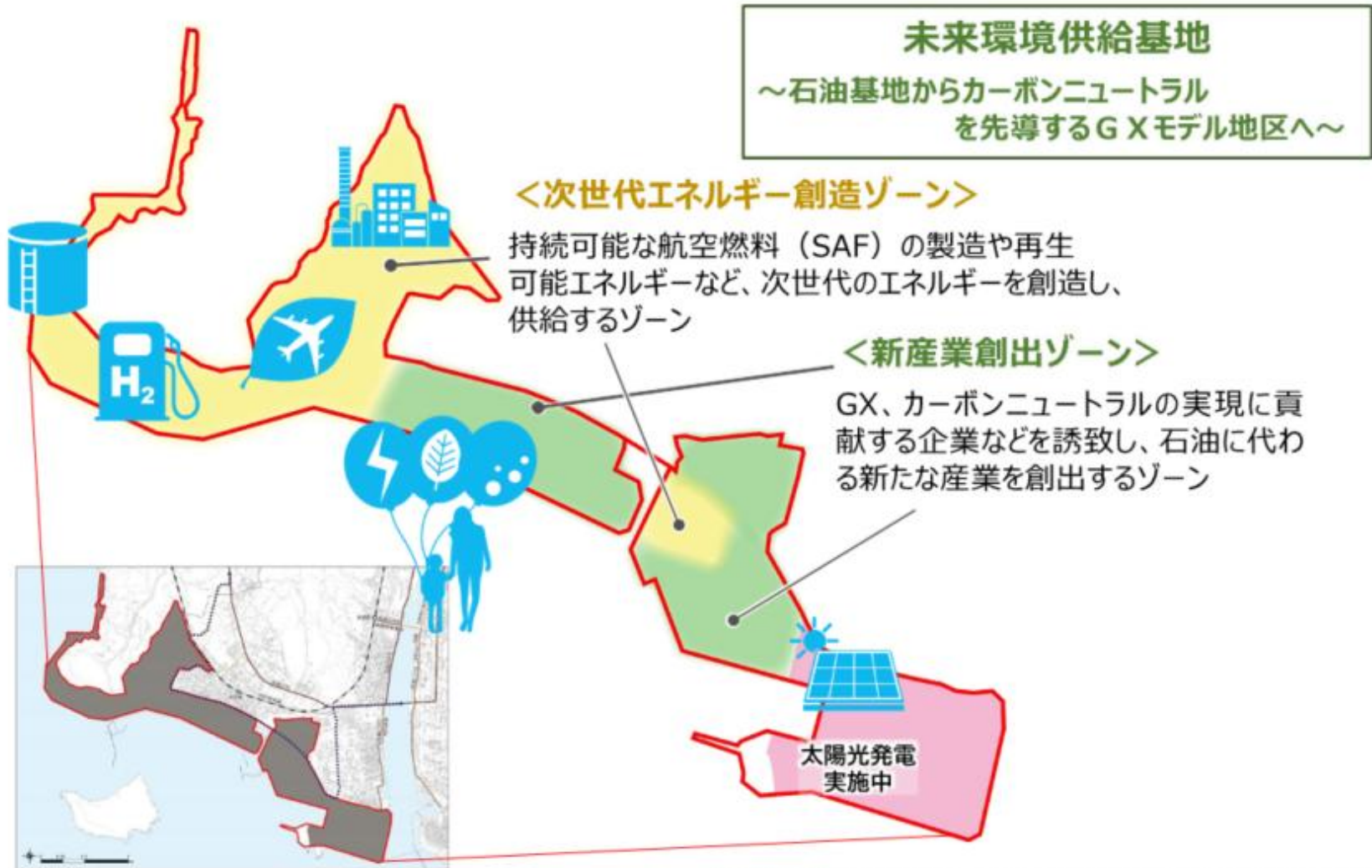
現在、ENEOS 和歌山製造所では SAF（持続可能な航空燃料）の製造が予定されているとともに、「未来環境供給基地」というグランドデザインのもと、GX の推進やカーボンニュートラルに貢献する事業者の誘致に取り組んでいます。

本市としては、GX 戦略地域に選定されることにより、同製造所エリアのグランドデザインの実現に向けた動きを活発化させ、ENEOS 和歌山製造所エリアへのGX 関連企業の誘致を実現し、市内の雇用創出、市経済の発展につなげていきたいと考えています。

引き続き、和歌山県・和歌山市、関係事業者と密に連携しながら、GX 戦略地域に選定いただけるよう、全力で取り組んでまいります。

令和8年4月24日
有田市長 玉木 久登

(参考)ENEOS和歌山製造所エリアのグランドデザイン



※当該資料の内容は現時点のものであり、検討の進捗によって変更する場合があります。